

上田女子短期大学第37回児童文化研究大会報告

日 時：平成27年1月27日(火) 午後2時～4時

会 場：上田女子短期大学 20番教室

講 演：子ども親も保育者も響き合い育ち合う
～親参加型保育の実践～

講 師：依田 敬子先生
(NPO法人 響育の山里 くじら雲 代表兼保育者)

内容

平成26年度の児童文化研究大会は、長野県安曇野市において、自然の中で子どもの主体性を育む保育を実践されている依田敬子氏(本学卒業生・上田15回)を招き、講演会「子ども親も保育者も響き合い育ち合う～親参加型保育の実践～」を開催した。

依田氏は、子どもたちが主体的で幸せな人生を歩んでいかれるようにと、安曇野の古い民家を拠点とし、四季の豊かな自然の里山で行われている先駆的な保育の様子を、詳細に語られた。また、長野県で始まる「信州型自然保育」の認定登録制度についても説明された。

今回の大会は、当研究所の所員自身が、特色ある野外保育の実践について学ぶことを趣旨として設けられたが、当日は、保育・教育、医療に携わる方々の参加も大変多く、質疑応答も活発に行われた。参加者からは、「今日伺ったお話を、ぜひとも自分が関わっている保育の現場で活かしたい」という声が上がっていた。